**調　査　回　答　用　紙**

※実施要領や参考資料をご一読のうえ、ご回答ください。

（別紙）

１　貴社の業種と水道事業との関連について（グループの場合は代表）

（１）貴社の業種をお答えください。

Ａ　設計・コンサルティング業

Ｂ　建設業

Ｃ　製造業（管路、機械、電気設備等）

Ｄ　卸売業（各種材料等）

Ｅ　金融業（銀行、証券、保険等）

Ｆ　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）貴社では現在、水道事業に関連する業務を行っていますか。

　　　　Ａ　は　い（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　Ｂ　いいえ

２　本市の想定している事業（事業量や事業期間）を前提として、ＰＰＰ／ＰＦＩ手法で

参入するにあたってのご意見をお聞かせください。（参入にあたっての条件など）

　　　【具体的なご意見や条件など】

３　管路の更新（耐震化促進）にＰＰＰ／ＰＦＩ手法を導入することで本市が得られる

効果にはどのようなものがあると考えますか。（複数回答可）

Ａ　効率性・生産性の向上

Ｂ　費用削減効果

Ｃ　工事品質、精度管理の向上

Ｄ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 ）

　　　【想定される具体的な効果】

４　その他、ＰＰＰ／ＰＦＩ手法等についてご意見等をご記入ください。

最後に貴社の連絡先についてご記入ください

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名 |  |
| 担当部署名 |  |
| 担当者役職、氏名 |  |
| 連絡先（電話番号） |  |
| 連絡先（メールアドレス） |  |
| 連絡先（住所） |  |

お忙しいところ記入にご協力いただきありがとうございました。

・10月12日（金）までに下記のメールアドレスまでご送付ください。

・受信が確認でき次第、確認のメールを送付いたします。

koiki@suido.city.osaka.jp（大阪市水道局総務部経営改革課あて、電話06-6616-5412）